

# すぎのこ

146

公益財団法人 すぎのこ芸術文化振興会

2017 4/1

事務局：〒171-0022 東京都豊島区南池袋4-19-6 TEL.03-3984-2396 FAX.03-3984-2264  
 飯能研修センター：〒357-0063 埼玉県飯能市飯能325-2 TEL.042-971-4121 FAX.042-971-4155  
 滝恋研修センター：〒377-1611 群馬県吾妻郡滝恋村千原 TEL.0279-96-1015 FAX.0279-96-1015

2面・3面 制作だより／園から  
 の声／新作紹介／発声講習会報  
 告  
 4面 日本芸術文化振興会助成事  
 業報告／活動記録 ほか

<http://www.suginoko.org/>

E-mail: support@suginoko.org



いひと  
 人形劇です。  
 新作「へっ  
 こきよめさ  
 ん」もこの  
 思いを忘れ  
 ずに、みな  
 さんにお届  
 けします。

子ども達にとって、人形劇は  
 どんなものなんだろう。  
 私たちが子ども達と過ごすの  
 はほんの少しの時間だけ。でも  
 先生方のお話の中で、そんな  
 子ども達の様子を知らることがで  
 きます。

## そっくりのくつきのき班

石山 和佳

「今日をずっと楽しみにしてい  
 たんですよ」感動して泣いてい  
 る子もいました「また明日も観  
 たいって言ってます」。  
 そんなお話を聞くと、人形劇  
 はその日一日だけのものではな  
 く、観る前も観た後も、子ども  
 達の生活に影響を与えているん  
 だということを感じます。  
 私たちの人形劇が子ども達に  
 とって良い刺激となるよう願っ

て、毎回上演に臨みます。

## ももたろう班

野見山 大輔

すぎのこの桃太郎は、すぎの  
 この考えるわんぱく像を反映し  
 ています。  
 私個人が思うわんぱくとは、  
 エネルギーが直流であるという  
 こと！そこで、生の人形劇を  
 届ける上で、子どもが本来持つ  
 エネルギーを素直に引き出す表  
 現をすることを、常に心がけて  
 います。

園では数多くの子ども達の作  
 品を目にします。そこから溢れ  
 る圧倒的なパワーにはいつも驚  
 かされ、こんなにも子どもが持  
 つエネルギーを素直に引き出せ  
 ている現場の先生を、心底尊敬  
 します。

ももたろう班の巡回車には今、  
 子ども達が作った貼り絵が飾っ  
 てあります。すぎのこのチラシ  
 を手本にしていますが、はるか  
 にそれを凌駕しています。

## おだんごばん班

小杉 正繁

最近、日に日に春らしくなり  
 「春眠暁を覚えず」です。気象  
 学的には2月までは冬で、3月  
 からは春だそうです。こちら  
 関東周辺は観測史上2番目に雨  
 が少ない冬だったようで、車が  
 関東平野名物「乾っ風」の風と  
 砂埃に揺られながら、公演地に  
 向かったことが何度かありまし  
 た。

さて、空っぽの粉箱から、お  
 ばあさんがやっと作ったおだん  
 ごばんは、劇中でいろいろな動  
 物達と出会い、いろいろな経験  
 をして最後は：観てのお楽しみ  
 ですが、私たちも日々園にうか  
 がって園児や先生方にお会いし  
 ていろいろと励まされたり、御  
 助言をいただいたりとありがた  
 く感謝しております。本当に毎  
 日が楽しくアツと言う間に過ぎ

て行きますが、流されることな  
 くしっかりと前を向いて歩いて  
 行きたいと思っています。

## ほんわか劇場

わた よこ

先日上演後、園長先生が「日々  
 の保育の中では、若い先生にゆ  
 っくりといろいろなことを教え  
 る時間がなかなかとれないんで  
 すよ。今日の人形劇は若い先生  
 達にも、とても勉強になったと  
 思います」と話してくださいま  
 した。

ほんわか劇場は、保育に役立  
 てていただけるようにという思





# 制作をよ

新年度が始まりました。

ご入園、ご入学の皆さん、おめでとうございます。

はじめの一步を大きく踏み出した子ども達。

集団生活も初めて、おかあさんと離れるのも初めてで、毎日が新しい時です。先生方も、新入園児さんの名前を覚えたり、「ママ」と泣く子をあやしたり、とにかくお忙しい時期だと思います。(そんな時にお電話してすみません！)

すぎのこの人形劇俳優達の4月は、5月からの巡回公演に向けて、新しい役のけいこをしたり、新しい作品を作ったりする準備の時期

## 新作「三まいのおふだ」

▼演出・榎本 均

小さい頃、私は祖父母に毎夜、昔話を聞かされて寝ました。木枯らしが電線を揺らし鳴る夜。人の温かさときさみしさが入り交じった感情が湧き上がるのを覚えています。山奥のやまんばの話を聞かされた時、目に見えない昔話はかえ



つて想像がふくらみ、今にも寝床にやまんばが現れるのではないかと怖がったり…。

きつとこの「三まいのおふだ」を観る子ども達は怖がるかも知れません。でも、人形劇を目にしたとき、見ただけで笑えるような言い方や仕草で、ユーモラスなやまんばにしたいと思っています。

実際、おじゃました園で会った、特に小さい子は、日々の成長の中で不安や怖さみたいなものが共存しているようです。でも、やまんばは言います。「決して怖がることはない

です。

今年の3月11日で、東日本大震災から6年がたちました。また、4月14日には熊本地震から1年になります。

地震で被害にあった地域にお電話するときには、とても緊張します。私たちの人形劇が、大きな自然災害の前では、とても無力に感じられるからです。いまだにお電話の通じない地域もあり、人形劇どころではないというお話もよくうかがいます。そんなとき、22年前の神戸市のある保育園の園長先生の言葉を思い出します。

神戸市内で被災されたその保育園では、予定されていた観劇を取りやめることも考えられたそうです。でも、「こんなときだからこそ見せたい」と、予定どおり観劇会を実施してくださいました。左

右にがれきの山を見ながら保育園に向かいました。観劇後に見送ってくれた子ども達の姿は、今でも目に焼き付いています。

あの時に人形劇を見た子ども達は、もう、すっかり大人になっているのですね。元気で、幸せでいてくれたらと思います。また、その後も毎年すぎのこをご覧いただいている保育園の皆さんの期待に応える人形劇をお届けできるよう、がんばらねばと思います。

始まりの春です。今日も劇団員一丸となって、よい作品づくりに励んでいます。

今日もまた、保育園・幼稚園にお電話申し上げます。お忙しい時期とは思いますが、少しでも先生方と人形劇のお話ができるとうれし

(榎本 千里)



### めぐりのめぐり

■光愛保育園(鹿児島県鹿児島市) 未満児(0・1・2歳児) 向けにかわいらしい演劇を見せていただき、ありがとうございます。

おかげが出てくるシーンがあると教えてくださったことで、小さい子ども達の並び順を前もって変更することができました。

命についてのお話はまだまだ難しいと思いますが、動物が出てくる内容だったので、子ども達もとてもうれしく、楽しそうでした。また、最後の最後までお見送りもしてくださり、子ども達も時間いっぱい楽しめたようです。

■磐園保育所(奈良県大和高田市) 0・1歳児も食い入るように見て、手をたたいたり、リズムに合わせて体をゆらしたりして楽しんでいました。大きい子も話に引き込まれ、集中して見ていました。

今回は簡単に作れる人形を教えていただき、とてもよかったです。子どもでもできるので、保育に取り入れ、お話好きな子どもが増えればと思っています。

■しまのうち保育園(大阪府東大阪市) 栗の木やきつねさんだけではなく、小鳥や草花、季節の変化が主人公!と思えるような、どれが欠けてもダメだなと思えるすてきな劇でした。

歌もお姉さんの声が美しく、聞き入っていました。子ども達は栗の木のおじいさんが倒れてしまったことが悲しくて、



▲埼玉県さいたま市田島保育園より

うに思います。ぜひ今後も、子ども達が楽しめる作品づくりを頑張ってください。新人スタッフさんも頑張ってください。

### ももたろう

■あさひ幼稚園(広島県広島市) 子ども達は満足で、観劇後にも人形劇についての話が絶えないようでした。自分達の発表会も頑張ると言っていました。

■祇園幼稚園(広島県広島市)

悪と正義がはっきりしており、最後もスカッとして終わるので、子ども達に伝わりやすかったと思います。目をこらして見入ったり、音楽に合わせて手拍子したり、セリフを聞きもらすまいとじっと耳を澄ませたり…。終始物語に引き込まれている様子でした。

鬼ヶ島に出発するシーンでは、友達のために鬼退治に行く優しい桃太郎の背中を押してやりたい反面、そんな危険な目にあわせたくない、行かせたくないというおじいさん、おばあさんの桃太郎に対する深い愛情が感じられて、とてもよかったです。

■口田なかよし保育園(広島県広島市)

ずっと「ももたろう」を観るのを楽しみにしていました。2才児クラスと3才児クラスでは、「ももたろう」を観たあと、保育の中

### おだんぱん

■海老名市立門沢橋保育園(神奈川県海老名市)

知っているお話でしたが、劇団の方のアレンジもあり、とても楽しかったです。また、顔の見える人形も初めてで、とても引き込まれました。

トーン・スピーチもよくわかりやすい口調でした。ストップモーションの時、片足を上げ、体幹のすごさを感じました。

みなさんの表情もとてもよかったです。人形を怖がることなく楽しめました。

■宗吾保育園(千葉県成田市)

演じている人の表情やしぐさに目を引きつけられ、人形だけでなく、その役になりきっている姿は、大人も子どもも心を動かされたよ



▲口田なかよし保育園より



## ▼脚本・榎本 千里

お待たせしました！

昔話リクエストシリーズ（？）  
第二弾「三まいのおふだ」の登場です。

「ももたろう」に次ぐ2番人気のこのお話、おれが変身する繰り返しもあり、逃げる小坊主をやまんばが追いかけるどきどきの展開でテンポもよく、人形劇にはうってつけのお話です。

名悪役（？）やまんばは、鬼は

## 発声講習会

## ●福島県田村郡三春町会場

1月14日福島県三春幼稚園において、人形劇を見た後、先生方に発声講習会をさせていただきまし

た。  
まず、腹式呼吸という呼吸の仕方を分かっていただくために、仰向けになり、体の力を抜いて呼吸をするということを体験してもらいました。寝た状態で体の力を抜き、口を大きく開けて「アー」と発音し、腹式呼吸で発音することになるようにします。

腹式呼吸というのは、普段生活する中でしている呼吸法よりもたくさん息が吸えて、たくさん息が吐ける。長い時間が続くので、演技をする上でとても便利な呼吸法です。

ある程度腹式呼吸を体験したら、今度は寝た状態から立って発音します。

いきなり腹式呼吸が自然にできるのは難しいと思いますが、意識するだけで変わってきます。実際、大きい声が出せなかった先生も始

どではないけれど、数々の昔話に登場するスーパースター。馬方を追いかけて、馬一頭食べてしまうくらいの健啖家でもあり、乳で木を切ったりするものすごい身体能力の持ち主でもあり、子煩悩のいいお母さんの面も持ちあわせていたり、とにかく愛すべきナイスキヤラなのです。

やまんばをユーモアたっぷりに表現し、その魅力を余すところなくお伝えしたいと思います。主役



の小坊主さんは、もちろん子ども達自身。和尚さんは、これ以上ないくらい理想の人物です。美しすぎる神様も出てきます。お札も

かつこよく変身します。  
29年度の新作「三まいのおふだ」、おもしろくないはずがありません。早くご覧いただきたいです。

## わらじべ長者

■佐原みどり幼稚園（千葉県佐原市）  
大人も子どもも心がほっこりする

で劇あそびに発展させていく計画を立てていたようです。自分達の取り組んでいる世界が目の前でく

り広げられ、夢中で観ていました。すぐに衣装をつけて見せに行ったり、はりきっていました。

また子ども達を夢中にさせる人形劇を観てください。

また子ども達を夢中にさせる人形劇を観てください。

姿勢を続けてください。  
■なかよし児童クラブ（大分県国東市）  
人に対する優しさ、思いやりの心を持つことの大切さが、このお話を通して子ども達の心の中にしっかりと残ったと思います。異学年の子ども達が、こんなに一言も発することなく静かに真剣に観ることができたのは、初めてでした。それだけプロの方の力に感動したのだと思います。次回も楽しみにしています。

まる前に比べて良い発声になっていました。

その後はすぎのこ新人訓練テキストにそって、呼吸のコントロール

ル、母音の練習、発音の練習（実際に文章を読んでもらう）を行いました。

先生方が子ども達に向かって声を出すとき、今回の発声講習会を思い出していただけたら、とても素敵な声を子ども達に届けられると思います。そして声を出して演技をする楽しさを少しでも感じていただけたら幸いです。

（星野 翼）

## ●東京都世田谷区会場

去る1月19日（木）、東京都世



東京都世田谷区会場

田谷区深沢図書館主催による「28年度おはなし会ボランティア養成講座（ステップアップ）発声講習会」が、世田谷区教育センター「ぎんが」で開催されました。この講習会は、すぎのこが近年行っている「青少年の健やかな成長を育む活動」の一環として、全国各地の教育施設・福祉施設に呼びかけて実施しているものです。

当日は、区内から28名の参加がありました。普段、子ども達に読み聞かせをしている方、紙芝居をしている方などです。

内容は、初めに腹式呼吸の方法を行い、発声練習・発音の仕方など、すぎのこのテキストを基に、実践を行いました。参加し

た皆さんは、とても積極的な方ばかりで、午前・午後合わせて4時間の講習会が、楽しい雰囲気の中、あっという間に過ぎてしまいました。

今後の活動をする中で、少しでもお役に立てたならば幸いです。

後日、主催者の方から、講座に参加した方たちのアンケートを送付していただきました。いくつか紹介させていただきます。

○実際に体を使って動かしてやったことは身につくやすく、よかったと思います。

○1人ずつの実践は、他の方の実践・先生のアドバイスを見ることも含めて、勉強になりました。

○腹式呼吸での発声の実践的な訓練方法が身についた。

今後もすぎのこは、「発声講習会」「人形劇講習会」「影絵紙芝居講習会」を実施してまいります。どうぞ、お気軽にお問い合わせください。

最後になりましたが、今回の講習会で大変お世話になりました、米倉様はじめ、世田谷区教育センター・深沢図書館の皆様にお礼申し上げます。

（下村 明）

## ●鹿児島県南九州市会場

2月20日鹿児島県、星の子保育



鹿児島県南九州市会場

園の先生方に発声講習会をさせていただきました。隣の部屋では年長さん達がひらがなを勉強していた中です。

自分の思いが伝わらないと焦ってしまったり、つい声を酷使してしまう…というのは、私たち俳優も一緒です。実は「声を出す」ということには小さなコツがいくつもあるんです！

まずは呼吸法。自分の体、声の仕組みを知ると、不思議なことに感覚が全く違ってきます。体を実際に動かしながら体感してみます。受講した園の先生方からは「これだけで意識が変わりそう」「自

分が体を使っていなかったということに気づいた」などの感想をいただきました。

よく言われるお腹から声を出すってどういうことなのか。呼吸や口の開き方、舌の使い方、様々な要素が合わさって初めて「声」は完成します。それが分かるようになってくると、自分の声が彩りになって溢れてくるんです！

これは毎日この「声」という商売道具を使っている私たちの楽しみのひとつ。その楽しさを実感する貴重な時間を過ごせました。

（吉田 薫）



独立行政法人 日本芸術文化  
振興会助成事業



芸術文化振興基金  
助成事業

日本芸術文化振興会の芸術文化振興基金による助成事業、平成28年度「ももたろう全国巡回公演」を完了いたしました。

全国で長年語り継がれ、日本を代表する昔話である『桃太郎』。昔話ならではの勧善懲悪の気持ちよさ、そして仲間と共に勇気を出して行動するももたろう達の姿を、現代の子ども達に改めて伝えたいという想いで、今回このお話を新作として取り上げました。

助成事業実施期間のうち158日間で285公演を行い、園の先生方よりご好評の声を多数頂戴いたしました。助成事業実施日数、及び公演回数は次の通りです。

日本芸術文化振興会のご支援に厚く御礼申し上げます。

| 巡回公演 |     | 回数  |
|------|-----|-----|
| 千葉県  | 1   | 1   |
| 静岡県  | 1   | 1   |
| 大阪府  | 0   | 1   |
| 鳥取県  | 7   | 14  |
| 島根県  | 11  | 26  |
| 岡山県  | 16  | 47  |
| 広島県  | 2   | 31  |
| 山口県  | 8   | 15  |
| 徳島県  | 2   | 3   |
| 香川県  | 7   | 15  |
| 愛媛県  | 11  | 22  |
| 高知県  | 20  | 40  |
| 福岡県  | 8   | 13  |
| 佐賀県  | 9   | 14  |
| 長崎県  | 7   | 10  |
| 大分県  | 7   | 15  |
| 鹿児島県 | 1   | 1   |
| 宮崎県  | 1   | 1   |
| 合計   | 159 | 286 |

予告

第30回 池袋いけいけ人形劇まつり

5月4日(木・祝) 南大塚地域文化創造館

毎年恒例のGWイベント、「池袋いけいけ人形劇まつり」が今年も開催されます。1988年に始まったこのイベントも今年で30回目を迎え、すぎのこも毎年参加させていただいています。

当日は、プロアマ問わず多彩なジャンルの人形劇が、各上演会場において同時多発的に上演されます。前売り、もしくは当日にお買い上げいただくバッジがあれば、一日中人形劇が楽しめる、とてもお得なイベントとなっています。(詳しくは「池袋いけいけ人形劇まつり」公式HPをご覧ください)

今年はいつもと会場を変え、豊島区の南大塚地域文化創造館にて行われます。どんな出会いがあるのか、私たちも今からとても楽しみにしています。どうぞ皆様、連休のひと時、ワクワクドキドキが詰まった人形劇に触れにいらしてください！

活動記録(平成29年1月~3月)

- 1/5 第三学期全国巡回公演開始
- 1/14 発声講習会開催 於・三春幼保園(福島県田村郡三春町)
- 1/19 発声講習会開催 於・深沢図書館(東京都世田谷区)
- 2/10 第11回定例理事会 於・当公益財団事務所
- 2/20 発声講習会開催 於・星の子保育園(鹿児島県南九州市)
- 2/27 第1回臨時評議員会 於・当公益財団事務所
- 3/3 平成29年度事業計画書並びに収支予算書を内閣府に提出
- 3/28 第三学期全国巡回公演終了

賛助会員を募集しています！



すくすくゴールド

賛助会は、すぎのこの理念・目的に賛同する個人や団体の方々に、当財団の活動を側面から支援していただくものです。入会された方には、会員証と共に入会の証としてアンパンマンでおなじみのやなせたかし先生がデザインした、すぎのこ「すくすく」バッジ(写真)をお贈りいたします。

1. 賛助会に関する基本事項に関しては、定款第45条によるものとする。
2. 賛助会は、当法人の目的に賛同し、事業や業務を支援する個人・団体賛助会員からなりその内容は次のとおりとする。
- (1) 賛助会費を納める「会費制賛助会員」

|    |    |            |
|----|----|------------|
| 個人 | 年額 | 3,000円 以上  |
| 団体 | 年額 | 10,000円 以上 |
- (2) 知識、技能、労力を提供する「技能制賛助会員」

|    |    |       |
|----|----|-------|
| 個人 | 年間 | 3日間以上 |
| 団体 | 年間 | 5日間以上 |
3. 賛助会員になろうとする者は、申し込み用紙に必要事項記入のうえ、会費(技能提供予定書)を添えて当法人事務局に提出し理事長の承認を受けなければならない。
4. 納入された会費は管理運営費並びに賛助会運営費に使用する。
5. 賛助会員が退会しようとする場合、所定の退会届に必要事項記入のうえ、当法人事務局に届ける。
6. 会費制賛助会員が二年以上会費を滞納した場合、技能制賛助会員が二年以上知識、技能、労力の提供がなかった場合は、自然退会として扱う。
7. 理事長は、賛助会員の当法人への理解や支援、賛助会員同志の意志の疎通や親睦を図るため、会員の中から若干名の世話人を選び、世話人の中から代表世話人を選任し世話人会を設置する事が出来る。
8. 世話人会が設置された場合、世話人は代表世話人の下に、前4項の目的を達成するための事業や業務を、理事長の指導のもとに企画し実施する事が出来る。
9. 賛助会員は、この法人が刊行する図書及出版物等の優先的配布、その他この法人の行う行事に関して優先的な取り扱いを受ける事が出来る。
10. 賛助会員が、会員として相応しくない行為があると認められる時は、世話人会及び理事会の、各々3分の2以上の議決により除名する事が出来る。
11. 前項の理由により除名する場合、理事長は、予め本人からの文書または口頭での意思表示を求め、理事会において最終判断をする。
12. 納入された会費及び提供された技能はいかなる理由があろうとも返還はしない。
13. この賛助会規程を改廃しようとする場合、理事会の議決を経なければならない。

アンパンマンミュージアムで  
「やさしいライオン」ももたろう上演

高知県香美市にある「香美市立やなせたかし記念館・アンパンマンミュージアム」にて、昨年の7月に続き2回目となる公演を行いました。

おとずれしたのは2月末、関東では連日寒さと烈風が続く、春はまだ遠くにあらず。一方、四国の風はやや暖かく、優しい陽が射し、春の気配がする行楽日和。こんな吉日にすぎのこがお届けしたのは、やなせたかしさん原作の「やさしいライオン」の仕掛け絵話と、日本昔話「ももたろう」の人形劇の2本立てです。午前と午後の2回の上演で、多くの親子連れのお客様にご覧になっていただきました。

「やさしいライオン」ではしっかりと語りかけと絵話にじつと見入っていたり、緩急のある「ももたろう」のお話では驚いたり笑ったり、感情豊かな子ども達の反応を見ることができました。このような素敵な場所でお上演させていただき、ありがとうございます。皆様もお近くにお出かけの際は、ぜひアンパンマンミュージアムにお立ち寄りください。

(福島 亜紀)

